

感染症発生状況

令和6年1月24日

各保育施設の長 様

盛岡市子ども未来部子育てあんしん課長

令和6年1月15日（月）～1月19日（金）の定点における発生状況をお知らせします。

定点23園の対象園児数（定員）は 2,690名です。

この週の延べ欠席者数 【園児】 576名 【職員】 32名

1日あたりの延べ欠席者数 【園児】 115名

欠席理由の主なもの（下記の人数は延べ人数です。）

【園児】 症状別：熱（243名）、咳・鼻水（96名）、下痢・腹痛（44名）、嘔気・嘔吐（34名）

疾病別：インフルエンザ（64名）、胃腸炎（31名）、新型コロナウイルス感染症（24名）、
咽頭結膜熱（9名）

【職員】 症状別：熱（9名）、嘔気・嘔吐（2名）

疾患別：インフルエンザ（11名）、新型コロナウイルス感染症（11名）、胃腸炎（3名）

**感染症ではA型インフルエンザは一旦減少してきていますが、
一方、新型コロナ感染がインフルエンザをしのいで拡大傾向です。
さらに感染性胃腸炎も流行し始めました。
アルコール消毒が効果がないのでしっかりと手洗いしてください。**

【症状別の発生状況】

インフルエンザ	厨川地区、河北地区、盛南地区、河南地区、都南地区で増加しました。
胃腸炎	河北地区、盛南地区で増加しました。玉山地区で減少しました。
新型コロナウイルス感染症	盛南地区で増加しました。
咽頭結膜熱	河北地区で増加しました。盛南地区で減少しました。

【県の状況（1/8～1/14）】

新型コロナウイルス感染症は増加し、定点あたり患者数は10.34人となりました。県内のクラスターの発生は8件で、その内訳は高齢者施設5件、医療施設2件、福祉事業所1件でした。高齢者や基礎疾患のある方は注意してください。引き続き、手洗い・咳エチケット等基本的な感染予防対策の確認をお願いします。県は有症者の相談や受診先を紹介する「いわて健康フォローアップセンター」の運用を継続して行っています。

インフルエンザは前週より減少し、定点あたり患者数は9.87人となりました。今月、県環境保健研究センターの検査でB型が検出されています。現在、AH3亜型（A香港型）とAH1pdm09が流行していますが、B型に感染する可能性もあるので、ワクチン未接種の方にはワクチン接種を推奨します。予防効果が現れるまでに2週間程度かかるため早めの接種が望まれます。症状がある場合は、感染を広げないようにマスクを着用のうえ、早めに受診しましょう。

感染性胃腸炎は増加し、定点あたり患者数は5.33人となりました。集団発生が中部及び宮古地区の教育保育施設でそれぞれ1件ありました。胃腸炎ウイルスは消毒用アルコールが効きにくいいため、石けんと流水による手洗いが重要です。調理や食事の前、トイレの後は手を洗いましょう。患者の吐物や便は、使い捨て手袋とマスクを着用して塩素系消毒剤で処理してください。

◆岩手県新型コロナウイルス感染症関連情報

<https://www.pref.iwate.jp/kurashikankyou/iryuu/covid19/index.html>

【盛岡市医師会（感染症対策委員会）】

質問・相談先 盛岡市医師会幼稚園保育園部会
電話 625-5311 ファックス 651-9822

【担当 盛岡市役所子育てあんしん課育成係 電話613-8347（ダイヤルイン）ファックス652-3424】